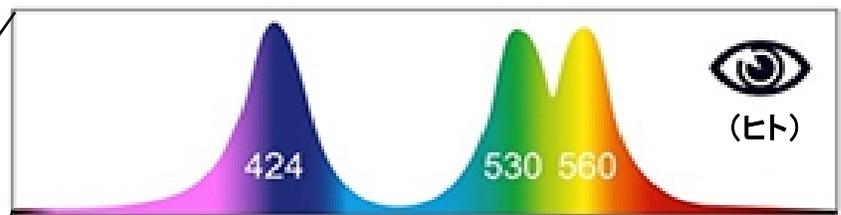
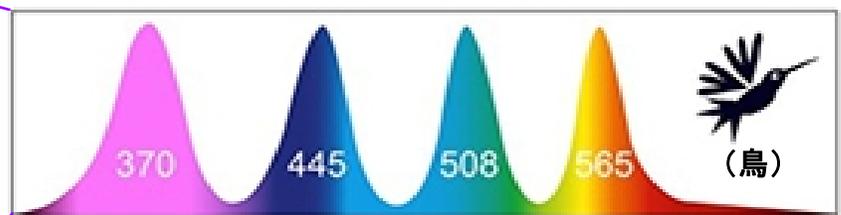


人間は万物の霊長などではない

カラスから見たカラスは黒くない



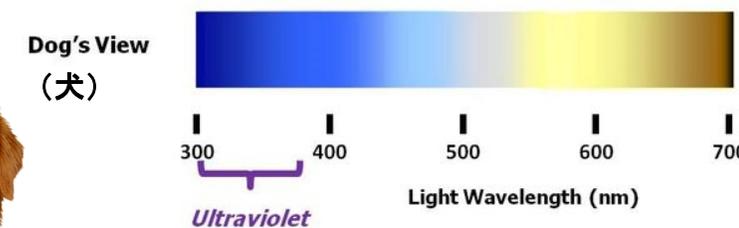
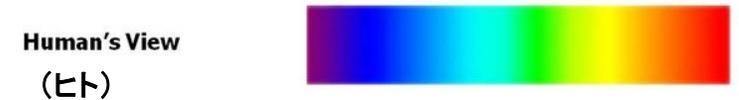
(原図の出典: <https://i.pinimg.com/originals/>)



(原図の出典: Klaus Schmitt)

ヒトが網膜から失ってしまったのは、かつては視覚細胞に存在していたOPN5(オプシン5)というタンパク質である。そのため、綺麗なはずのカラスが真っ黒に見えてしまう。

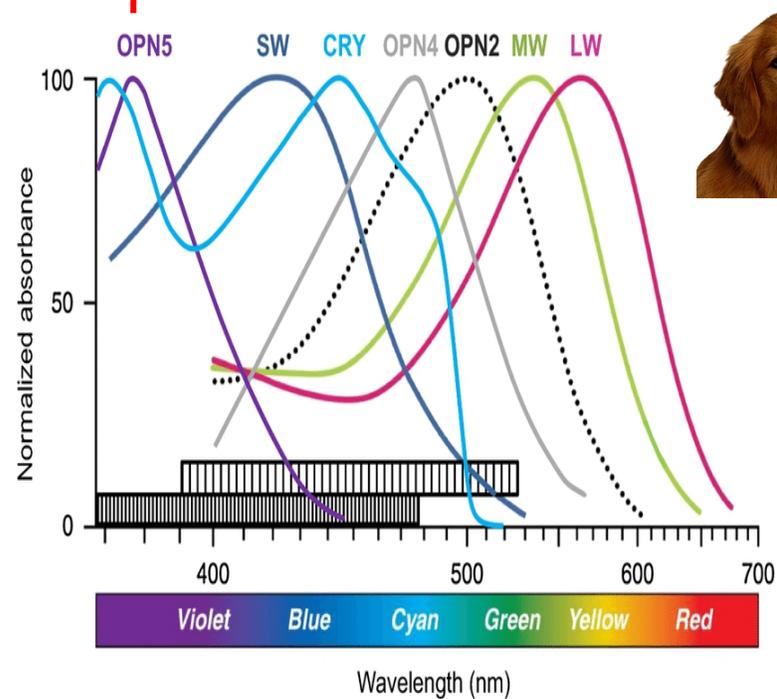
How the spectrum appears to people and dogs



ヒトから見たカラスは黒い



Kaeli Swift



ワンちゃんにも、そしてネコちゃんにも紫外線領域の波長が見える。そのため、彼らはきれいな色のカラスを見ているはずである。その他にも、霊長類以外の多くの動物は紫外線領域の波長を見ることができる。鳥類よりも、昆虫類のほうが更に短い波長を見ることができる。

しかし、脳をはじめとしたヒトの体内を探すと、オプシン5の発現を確認することができる。その役割の詳細はまだ不明であるが...